

滋賀県立守山養護学校(守山本校)のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

滋賀県立小児保健医療センターに入院している小学生・中学生が在籍し、学ぶ学校です。開校から36年が経ち、大勢の小学生・中学生が、一人ひとりの病状等に応じた学び方で学んできました。

近年、在籍児童生徒数が減少し、在籍期間は短期化する傾向にあります。医療の進歩に伴い、病弱教育校の実情は変化してきていますが、変わってはいけないこともあります。私たち教職員は、病弱教育校としての不易と流行について熟考し、児童生徒一人ひとりをみる力を高め、安心・安全を保ちながら、関係者の皆様と連携して、今できる最善の教育活動を行っていただけるよう精いっぱい努力をします。地元の学校とのつながりにも細心の注意を払い、退院後の学びに安心して移行できるように努めます。

#### ◆児童生徒のみなさんへ◆

児童生徒のみなさん、ご入学、進級おめでとうございます。

進級した人には次の2つの願いを、入学した人には1つめの願いを伝えます。

##### 🌸1つめ🌸

知ること・わかることの楽しさや面白さを 1つでも2つでも実感してください。

きっと、「もっとやってみよう」とか、「もっと知りたい」という気持ちになれると思います。入院生活や治療で気分がすぐれない時、調子がよくない時があると思いますが、楽しみや喜びが、元気のもととなり、自信につながってほしいと思います。

##### 🌸2つめ🌸

知ったこと・わかったことを使って、考えたり、行動したりすることに、チャレンジしましょう。その時に、「なぜこう考えたのか」「なぜこうしてみるのか」という理由をもっておいください。理由があれば、うまくいなくても、次にどうしたらいいかを考えることができます。

#### ◆ご家族の皆様へ◆

お子様のご入学、進級おめでとうございます。

体調のこと、人との関わりのこと、勉強のことなど、ご心配なことが多いかと思います。ご遠慮なく、学校教職員にご相談ください。病院や前籍校などの方々と連携していきます。よろしく願いいたします。

#### ◆病院関係者、地元の学校関係者、学校運営協議会、地域関係者の皆様へ◆

守山養護学校の教育活動にご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。引き続き、お力添えをいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ◆病気治療中の児童生徒のみなさん・ご家族の皆様へ◆

病気の治療の状況は、一人ひとり違います。通院治療の場合も入院を必要とする場合もあります。入院する病院や期間等によって、守山養護学校に転校する場合もあれば、転校しない場合もあります。

守山養護学校は、病弱教育の専門の学校として、病気とつきあいながら学び続けるみなさん、ご家族、学校の先生方をサポートする役割も担っています。お知りになりたいことやご心配なことがありましたら、担当者までご連絡ください。

令和6年4月

滋賀県立守山養護学校長 福井 亜由美